No.226

いばらき県議会だより

がら、

産業の振興をはじめとする

進することで、魅力的な雇用や新 さまざまな施策を部局横断的に推

高校の魅力 おける県立 西部地域に 推進、県北 有機農業の

常陸大宮市に形成された

大規模有機モデル団地

知 事

茨城県地域公共交通計画に

どのように考えるのか。

また、ライドシェア導入について 域の公共交通をどのように確保し

い人の流れを創出し、

人口減少

つくりなど

制につなげていく。

も質問)

論を注視して対応していく。

確保や活性化に取り組む。

ライド

の議

ども質問

シェアの導入については、

地域公共交通ネットワークの維持 どについて市町村などと共有し、 基づき、地域公共交通の方向性な

地域ごとの特性や強みを生かしな

体が持続的に発展していくため、

知 事

県北地域はもとより、

県全

(ほかに、

が、今後の方針は。

さまざまな取り組みを進めている

よう、

地元市と連携し、適切な医

療体制の構築を目指していく

求められる機能や役割を果たせる

が、病院が地域医療構想において で優先度は低いと評価されている については、地域医療対策協議会

難となり、

国でライドシェア導入

路指導担当者の会議などで周知し、ンなどの外部機関の活用事例を進

○私学助成の充実強

化等に関する意見書

求める意見書 り必要な医療・介

教育長 若者サポートステーショ ると考えるが、どう取り組むの

か

○持続可能な社会保

障制度の確立に向けて、

国民が将来にわた

護を安心して受けられるための財源確保を

公共交通の維持や運営が困

への動きが活発化している中、

地

活用を促すことで、

振興チャレンジプラン」に基づき

を食い止めるため、県では

「県北

県北地域の人口減少・流出

食い止めるための取組人口の減少・人口の流出を

保健医療部長

整形外科医の確保

ライドシェア地域の公共交通の確保と

れていると考えるが、所見は。 めとした医療体制の充実が求めら 域では、整形外科医の確保をはじ

黒部

博英 議員

いばらき自民党

常陸大宮市選出

高齢化率が高い県北西部地

(要旨)

髙 般質

培を全県下で推奨するほか、 育成品種「にじのきらめき」 大学などとも連携を図り、 く高温に耐性を持つ県育成品種 農林水産部長 高温耐性を持つ国 「ふくまる」の普及を進める。ま 育成に取り組んでいく。 今後は国や各県に加え、 同じ



いばらき自民党 筑西市選出

水柿

る不法滞在外 を強化する。 国人への対策



の栽培講習会の様子

の育成や高温対策に取り組む必要 議員 大学などと連携した高温耐性品種 大幅に低下した。国の研究機関や 猛暑の影響で一等米比率が

があるが、どう進めていくのか。 の栽 対策なども質

有地の円滑な (ほかに、共 水稲における高温対策

俊 議員

以上を占める太陽光発電施設にお ける被害の現状と防犯対策は 議員 全国ワーストである。 太陽光発電施設の防犯対策 本県は金属盗の認知件数が 被害の半数

被害総額は、 むほか、被疑者の半数以上を占め 化や罰則の引き上げなどを盛り込 おける取引相手の身分確認の厳格 属くず条例を改正し、買取業者に 20億円に上っている。今後、県金 警察本部長 太陽光発電施設での 令和5年11月末で約 出前日に数件確認されたが、

高温耐性を持つ「にじのきらめき」 を抑制できた理由は、 防災・危機管理部長 根拠に基づく正確な情報を丁寧に 第一原子力発電所周辺海域のトリ をどのように評価しているのか。 風評被害の防止に向けた取り組み チウム測定結果といった、科学的 な発生は確認されていない。県は 繰り返し国内外に発信してきたこ AEA※の包括報告書や、福島 大きな要因と考えている。

国において、 風評の発生

支援者の個別

扱い、BNC避難計画の取



下路 健次郎 議員

いばらき自民党 東 海 村 選 出 議員 拡散シミュレーション ※ 結果の

果となることなどを周知して き、避難や一時移転は生じない結 る事態でも、 備が有効に機能した場合は、放射 ベント装置で放射性物質を放出す 重大事故が発生し、 性物質が放出されることはなく、 防災・危機管理部長安全対策設 えって不安を生むことがないよう、 結果をどう周知していくのか。 (ほかに、 拡散シミュレーションがか 要 PAZ※の住民を除 フィルタ付き

被害の防止に向けた取組に対する評価アルプス処理水の海洋放出による風評

心配されていた風評は、

放

新た



T※の開発実

ども質問 今後の取組 用化の現状と

石塚 隼人 議員 いばらき自民党

坂東市・五霞町・境町選出

教育・就職支援県立高校におけるキャリア

今定例会で可

決された議案など

県立高校で若者サポー

ポート体制を手厚くする必要があ テーション※をはじめとした外部 議員 機関と連携するなど、

就職へのサ

○茨城県議会会議規

則の一

部を改正する規則

◆規則の一部改正

議員など提出

キャリア教育の充実に取り組む。 (ほかに、坂東PAでの魅力発信 県立高校の

▼令和5年度補正予

算関係

(2件)

○ガザ地区における平和の早期実現を求める決議

ミュージア 拠点の創出、 との連携な 向上と地域 物館の魅力 城県自然博 ムパーク茨

交通空白地帯でNPO法人が 住民を有償で運送している様子

○茨城県核燃料等取扱税条例 ○企業会計補正予算 ○特別会計補正予算 ○一般会計補正予算 ◆条例の制定および

(2 件)

部改正

○学校以外の教育機 ○茨城県都市公園条例の一部を改正する条例 ○茨城県再生資源物の屋外保管の適正化に関する条例 部を改正する条例 関の設置、管理及び職員に関する条例

○副知事の選任につ ○茨城県暴力団排除 条例の一 部を改正する条例 ほか4件

いて か4 件

○令和4年度茨城県 ○令和4年度茨城県 公営企業会計決算の認定について 般会計及び同特別会計歳入歳出決算の 認

●報告

○地方自治法第1 定について 9条第1項の規定に基づく専決処分につ

◆その他 ○令和4年度茨城県 公営企業会計に係る利益の処分について

○指定管理者の指定について(茨城県立県民文化センター)

○当せん金付証票の

ほか21件

○笠松運動公園スケ ○令和6年度私立高 等学校等経常費等助成に関する請願 トリンクの運営に関する請願

https://www.pref.ibaraki. ※意見書および請願 /gikai/tayori/tayori202401_pdf/ikensyo.htm





の —